



## 稼げる! プロコン育成塾

稼げる! プロコン育成塾 20期 第1回講義、次のとおり報告します。

### ■実施要項

開催日時：2020年7月18日(土) 10:00~17:15

開催内容：【オリエンテーション】(運営チーム)

【キャリアビジョン】

1. プロコンになるための自己分析とキャリアビジョンの作成(講師:塾長 鴨志田栄子(1期))
2. 診断士のセルフブランディング(講師:亀田 憲(7期))

### ■講義レポート

7月18日土曜日、稼げる! プロコン育成塾 20期第1回講義を都内区民館にて開催しました。今期は、14名の塾生を迎えてのスタートです。「スプリング・フォーラム」など例年であれば実施されるマスターコース紹介イベントが新型コロナウイルス感染症の影響で中止となるなか、塾長や卒業生などのご縁を通じて集われた方々です。会場は、よりソーシャル・ディスタンスがとれる区民館を使用しました。

感染者増加傾向期の開催となり、勤務先の制約などを考慮し、3名の塾生はリモートで参加。リアル+リモートの開催は、稼プロ!にとって初体験。事務局を二手に分けるなど工夫を施し、リアルでもリモートでもほぼスムーズに進行できました。事務局に続いて、塾生の1分間自己紹介を行い、抱負を述べます。事前に検討をお願いしていたブロッグリーダーには、颯爽と立候補した青木洋輔さんに決まりました。

#### 1. プロコンになるための自己分析とキャリアビジョンの作成

講師：鴨志田 栄子

##### (1) 稼げる! プロコン育成塾」の伝統とイノベーション

当塾の成立、経緯、受け継がれてきた伝統や教えについて、鴨志田塾長が話しました。当塾の基本的考え方「プロコンとしての3姿勢」は初代塾長である宮本邦夫先生の教えであり、20年間、脈々と受け継がれているものです。宮本先生から紹介のあった「プロフェッショナルの条件」17項目についても一つひとつ、説明がありました。



写真1 講義風景

今年で20期となる当塾では、こうした伝統を受け継ぎつつ、進化を続けています。

今期もカリキュラムの見直しを行い、塾生がより成長できる場を目指しています。

##### (2) プロコンとしてのキャリア・アンカーとキャリアビジョン

キャリアの定義や種類について、キャリアコンサルタントである塾長からの講義を受けたあと、グループワークによって進めていきました。リアル参加11名を3グループ、リモート参加を1

グループとしてグルーピングし、それぞれに塾長と運営スタッフ（OB生）がファシリテーターとして加わりました。

### ①キャリアの棚卸

中小企業診断士取得までのキャリアの振り返りを事前課題とし、これをグループ内で発表し、共有化。幼少期、学生時代、社会人以降などのキャリアを各々の考えでフェーズに分けて振り返ることで、これまで歩んできた人生について転機を意識しながら語り合いました。



写真2 鴨志田塾長講義

### ②キャリア・アンカーとコア・コンピタンス

エドガー・H・シャイン著、金井壽宏・高橋潔訳の『キャリア・アンカー I セルフ・アセスメント』を教材として用い、自分のキャリア・アンカーを見出していきます。キャリア・アンカーとは、自分のコンピタンス・動機・価値観に関する自己イメージのことです。まず、セルフ・アセスメントを行い、8つのアンカー・カテゴリーごとのスコアを確認し、これをもとにグループ・ディスカッションを行いました。

続いてのワークでは、自分を「人」として褒めるフレーズや、他人に負けない点を書き出し、コア・コンピタンスとして相互に認識しました。

### ③価値観の確認

価値観カードをトランプのババ抜きのようにやり取りするのが、本来の方法ですが、カードを触り合うこと生じる感染リスクを避けるため、価値観カードを1ページに印刷した「価値観シート」の中から、大切だと考える価値観を選んでもらう方法を採用しました。選んだ価値観の発表することで自分の内面に気づいていきます。

キャリアビジョンは、秋に予定している合宿で中心になるテーマです。また、1年間のカリキュラムを貫く骨格でもあります。この講義をベースに継続して考えていただきたいと思います。

## 2. 診断士のセルフブランディング

講師：亀田 憲

### (1) セルフブランディングがなぜ今、重要なのか

セルフブランディングという単語そのものが耳慣れないかもしれません。ブランディングについての説明からスタートし、セルフブランディングが、VUCA、職業寿命の長期化、働き方の変化する今の時代に、より重要となる理由・背景を語りました。



写真3 亀田講師講義

### (2) ブランディング・ストーリーの作成ー7つの質問を使ってー

自分の内面を振り返る7つの質問へ答える個人ワークです。その答えを使いセルフ・ブランドを未来へ向かってどのように変化させていこうとするのかを考えました。

### (3) 人生カスタマイズ時代のキャリア・マネジメント

プロダクト・ポートフォリオ・マネジメントの手法を用いてキャリアを見直すワークを行いました。ポートフォリオの軸には、モラルと収入を据えて、自分のキャリアまたは活動をプロットし、キャリア創造の可能性を探ります。

### 3. 19期卒塾式・20期入塾式

19期卒塾式・20期入塾式をアリスアクアガーデン トウキョウ 日本橋店へ移動して開催しました。リモートサポート事務局の方は、それぞれの場所から、日本橋へ集合しての参加です。例年であれば、卒塾生へも広く声をかけOB会を兼ねて開催していますが、今年は、講師を務めている卒塾生と初代塾長 宮本邦夫先生に絞った参加としました。ソーシャル・ディスタンスに配慮して、立食ではなくテーブル・サーブ、テーブルも間隔を空けての配置です。お店からも最大限の配慮と御厚意をいただき、小規模でありながら、温かい会となりました。



写真3 卒入塾式

#### ■次回の案内

次回、第2回講義は、「書く」スキルの習得です。小野田講師から「小論文の書き方」、特別講師の原 正紀先生からは「執筆のための取材ノウハウ」についての講義となります。さらに、塾生による3分間プレゼンテーションがスタートします。

以 上

(事務局スタッフ：太田一宏 (19期))